

針葉樹にも実（果実）はできるので、当然花も咲きます。カラマツも例外ではありません。カラマツ（落葉松）は日本では数少ない「落葉針葉樹」ですが、4月下旬から5月にかけて、一斉に新しい葉を出します。それと同時に花もつけるのです。カラマツの実（球果）は何度も見ました。カラマツの枝は脆いので、枝と一緒に実も地面にたくさん落ちてくるからです。しかし花はあまり見たことがありませんでした。

先日、山荘のテラスに不思議なものが落ちていました。まるでパイナップルを縮小コピーしたような物体です。これが「カラマツの花」でした。カラマツは他の針葉樹同様、雄花と雌花があるので、正確には「カラマツの雌花」ということになります。このまま大きくなって、マツボックリを小型にしたような「カラマツの球果」になるのでしょう。その日は、カラマツの木を見上げて、もっと花がないか探しましたが、よく見つけられませんでした。これからどのように実に育つのか、少し気を付けて観察したいと思います。

（2025 年 5 月中旬／北軽井沢）

